

夢と錯乱

演出.. 宮城聡

作.. ゲオルク・トラークル

訳.. 中村朝子

出演.. 美加理

SPAC – 静岡県舞台芸術センター

『夢と錯乱』

(令和4年)

期間 2022年10月14日(金)~10月16日(日)

会場 東京芸術劇場シアターイースト

主催



としま区制
90周年



公益財団法人
としま未来文化財団
TOSHIMA MIRAI CULTURAL FOUNDATION

東京芸術劇場
Tokyo Metropolitan Theatre



東京都

SPAC
静岡県舞台芸術センター

助成



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

協賛

アサヒグループジャパン株式会社

夢と錯乱

〈東京芸術祭 2022〉
SPAC-静岡県舞台芸術センター
『夢と錯乱』

フランス演劇界の巨匠クロード・レジは『夢と錯乱』を最後の演出作として選び、2018年に静岡県舞台芸術公園「椿田堂」で上演、闇と沈黙が織りなすその比類ない世界は、観客を感性的臨界へと連れ去った。伝説の舞台から4年、レジの死から3年。30年以上にわたって創作活動を共にする宮城聡と美加理が、トラークルの、そしてすべての人間の救いへの希求を漆黒の空間に響かせる、亡きレジへの静かなオマージュ。

この世に言葉はあふれているけれど、その中でごくわずかに、「生き死にに関わる」言葉というものがある。「絶対的な詩」と呼んでもいいその言葉、書き手にとってのつぎきならないそのような言葉が生まれた瞬間、それを記しながら書き手の身体はしたたかに傷を受けている。もちろんその「傷」は、死に向かうものばかりでなく、俗世の上空にある「喜び」に向かわせてくれるものもある。そのような「深い生き死に」に関わる言葉を、その言葉が書かれた瞬間の詩人の身体の「傷つき」とともに出現させること。つまり俳優があらゆる防具を捨ててその言葉の生まれた瞬間瞬間のからだを生きること。レジさんが求めていたのはそういうことではないか。「絶対的な詩」は、その言葉とほんとうに直面した人間を「生の岸辺」に連れてゆきます。その岸辺の向こうにあるのは、死、あるいは彼岸でしょう。いずれにしても、それは怖ろしいものではない。なぜなら、それを見ることで人はやっと「生」を知ることができるのだから。

(「悲劇喜劇」2020年3月号掲載「追悼 クロード・レジ」宮城聡「クロード・レジ、岸辺への案内者」より)

ゲオルク・トラークル Georg Trakl (1887-1914)

1887年オーストリア・ザルツブルグ生まれ。詩人。幼少より文学に傾倒し、兵役を終えた1912年から詩作が定期的に雑誌に掲載され、1913年には作品集『詩集』を出版。第一次大戦が始まると衛生兵として戦地へ赴くが、ビストルで自殺未遂を図り、クラクフの精神病院に強制送還される。鬱に悩まされ、薬物の過剰摂取により27歳の若さで死去。活動期間は短いものの、ウィトゲンシュタインから支援を受けるなど同時代の芸術家からも支持され、表現主義の代表的な詩人として知られている。

どシリアスなひとり舞台というのも「アングラ」ならではの魅力のひとつだが、
このくらいはすぐないとそうそう人にはお勧めできない。

そして観終えてみると、正確にはひとり舞台を観たとも言にくく、これはまるで美加理さんと宮城聡さんのふたり舞台ではないか。

いよいよほんものの退廃都市となってきた東京の一角でこれを観たら、今度こそほんとうに向こう側に連れて行ってもらえるかもしれない、と心が躍る。

武富健治(漫画家)

夭折の天才詩人トラークルが死の数ヶ月前に著した自伝的散文詩『夢と錯乱』。突出した文才に恵まれながらも挫折と罪悪感に苛まれるトラークル自身の人生を映したかのようなこの詩の深い憂鬱を、死の影を、その色彩と音を、俳優とともにたどる――

日程

2022年(令和4年)
10月14日(金)～10月16日(日)

10月14日(金) 19:00 開演

10月15日(土) 16:30 開演

10月16日(日) 16:30 開演*

※受付開始は開演の1時間前、開場は開演の30分前
※視覚に障害のあるお客様のための音声ガイドの貸し出しあり。
詳細は東京芸術祭特設サイトへ。
(台数限定・要予約)

チケット一般発売

9月10日(土)
10:00

★一般発売日に先駆けて9月3日(土)より、SPACの会員割引チケット発売！
一般 5,000円 → 4,000円
※SPAC チケットセンター(Tel. 054-202-3399)にて一般チケットのみ、各公演日の3日前18時まで取扱
※他の割引と併用は出来ません。

チケット料金

一般	5,000円
25歳以下	3,000円
高校生以下	1,000円
豊島区民割引	4,500円
SPACの会員	4,000円

(SPAC チケットセンターのみ取扱)

※未就学児入場不可

※25歳以下、高校生以下、豊島区民割引チケットは東京芸術劇場ボックスオフィスにて前売のみ取扱い(枚数限定・要証明書)。
※車いすでご鑑賞を希望のお客様は、事前に東京芸術劇場ボックスオフィス(0570-010-296)へお問い合わせください。

※主催者の同意のない譲渡は禁止されています。

チケット取扱

東京芸術祭チケットサイト

<https://tokyo-festival.jp/2022/ticket/>



東京芸術劇場
ボックスオフィス

Tel. 0570-010-296
(休館日を除く10:00～19:00)

<https://www.geikei.jp/t/>

チケットぴあ

セブン-イレブン
(Pコード: 514-647)

<https://w.pia.jp/t/tokyo-festival-spac/>

イープラス

ファミリーマート店舗

<https://eplus.jp/yumetosakuran/>

Confetti
(カンフェティ)

Tel. 0120-240-540

※通話料無料
(平日10:00～18:00)
オペレーター対応

<http://confetti-web.com/yumetosakuran>

託児サービス

(劇場内の一時託児をご利用いただけます。有料・定員制)

ご予約受付・お問合せ

株式会社ミラクス ミラクスシッター

Tel. 0120-415-306 (平日 10:00～19:00)

希望日1週間前迄に要申込/生後3ヶ月～小学校入学前までのお子様対象

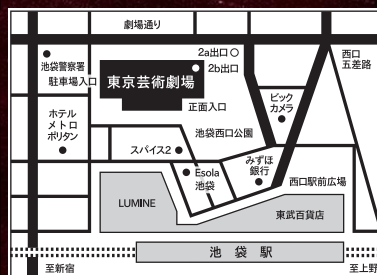
新型コロナウイルス感染予防のためのお客様へのご理解とご協力をお願い

本公演は感染症対策ガイドラインに従い、感染防止対策を講じて開催いたします。不織布マスクの着用、咳エチケット、手指消毒にご協力をお願いいたします。37.5度以上の発熱、体調のすぐれないお客様には、ご入場をお断りする場合がございます。

◎ご観劇前に東京芸術祭特設サイトの感染症対策についてご確認のうえ、ご来場くださいますようお願い申し上げます。

東京芸術祭特設サイト

<https://tokyo-festival.jp/2022>



会場

東京芸術劇場
シアター・イースト

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 1-8-1
Tel. 03-5391-2111(代)

JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線 池袋駅西口より徒歩2分
(駅地下通路2b出口と直結)

お問い合わせ 東京芸術祭実行委員会事務局 Tel. 050-1746-0996 (平日 10:00～18:00)

・やむを得ぬ事情により、記載内容・公演情報等に変更が生じる場合がございます。
・公演中止の場合を除き、ご予約・ご購入をいただきましたチケットのキャンセル・変更は承れません。

主催：東京芸術祭実行委員会〔豊島区、公益財団法人としま未来文化財団、公益財団法人東京都歴史文化財団(東京芸術劇場・アーツカウンシル東京)、東京都〕、SPAC-静岡県舞台芸術センター
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)|独立行政法人日本芸術文化振興会
協賛：アサヒグループジャパン株式会社 協力：一般社団法人日本障害者舞台芸術協働機構